

[シスター・サラとまだらちゃん]

神父様ifルート

If Sister Sarah crossed the line with the Priest

presented by ZJIMUSUBI 2025 winter

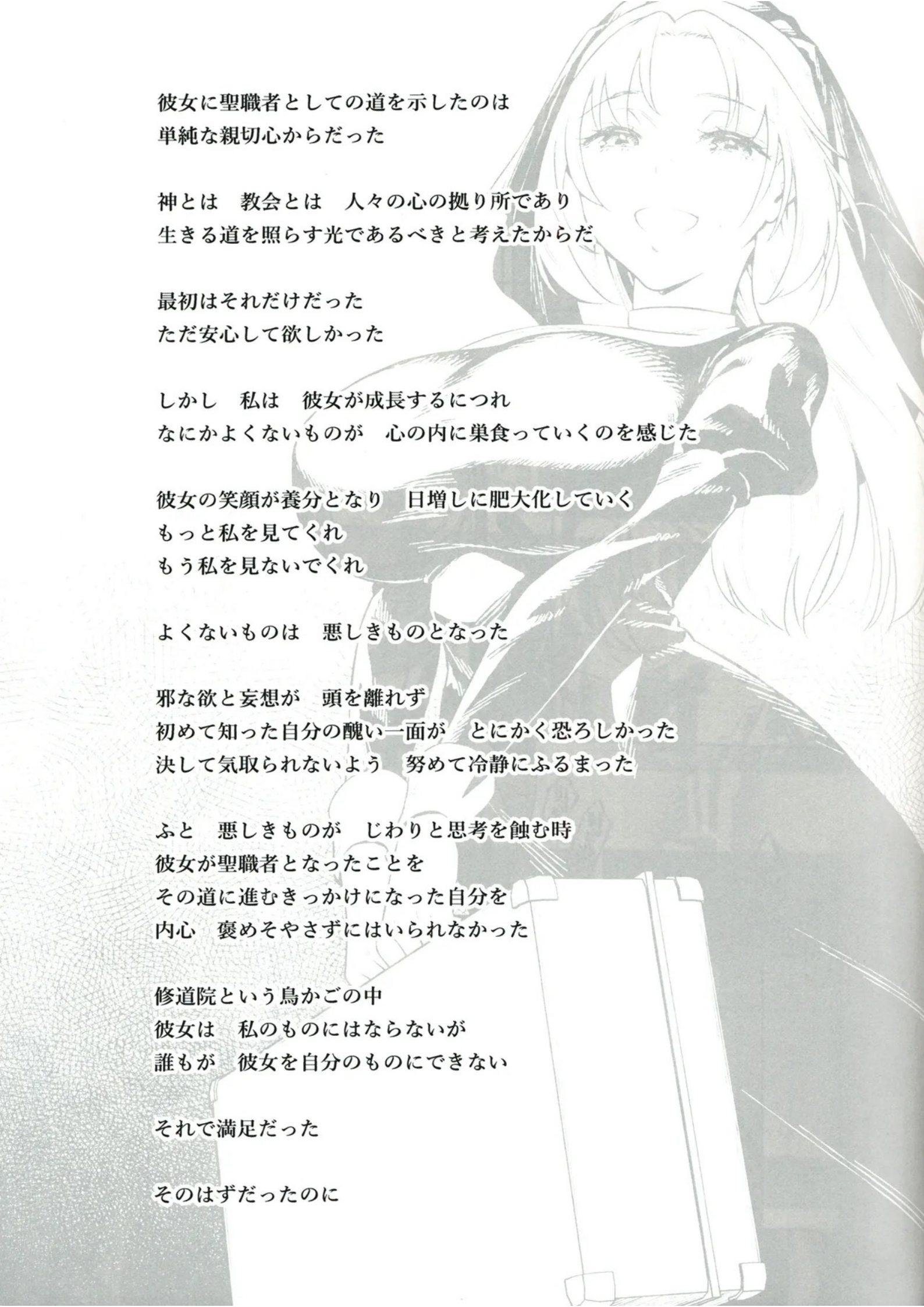
DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





彼女に聖職者としての道を示したのは
単純な親切心からだった

神とは 教会とは 人々の心の拠り所であり
生きる道を照らす光であるべきと考えたからだ

最初はそれだけだった
ただ安心して欲しかった

しかし 私は 彼女が成長するにつれ
なにかよくないものが 心の内に巣食っていくのを感じた

彼女の笑顔が養分となり 日増しに肥大化していく
もっと私を見てくれ
もう私を見ないでくれ

よくないものは 悪しきものとなった

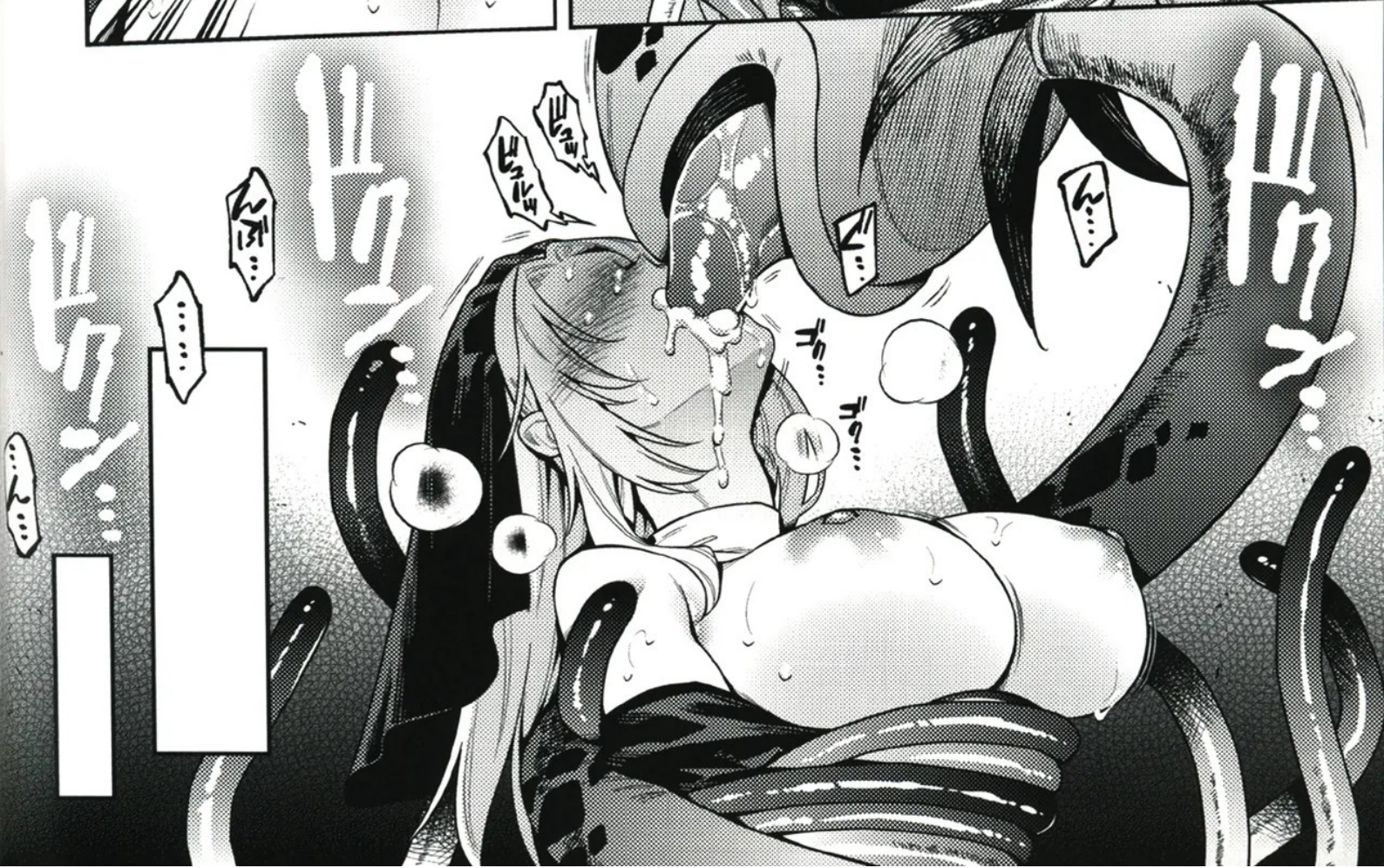
邪な欲と妄想が 頭を離れず
初めて知った自分の醜い一面が とにかく恐ろしかった
決して気取られないよう 努めて冷静にふるまった

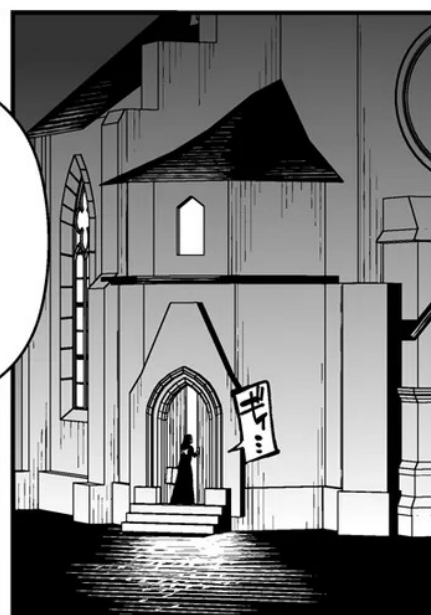
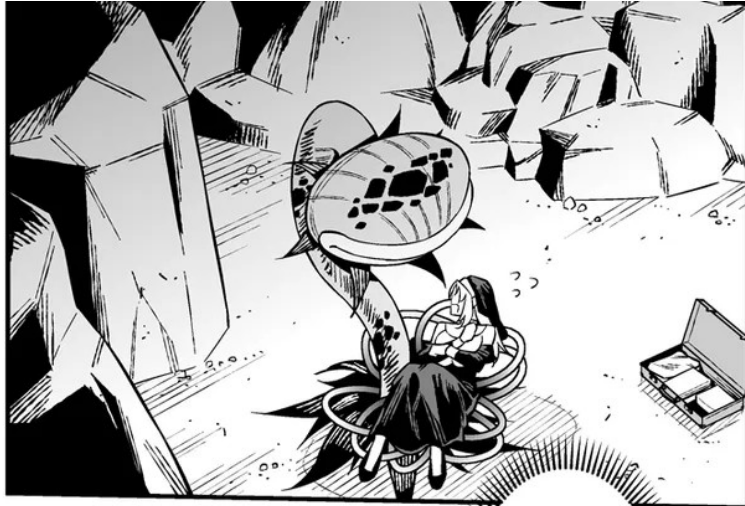
ふと 悪しきものが じわりと思考を蝕む時
彼女が聖職者となったことを
その道に進むきっかけになった自分を
内心 褒めそやさずにはいられなかった

修道院という鳥かごの中
彼女は 私のものにはならないが
誰もが 彼女を自分のものにできない

それで満足だった

そのはずだったのに











神の教えにおいて
姦淫は大罪です…

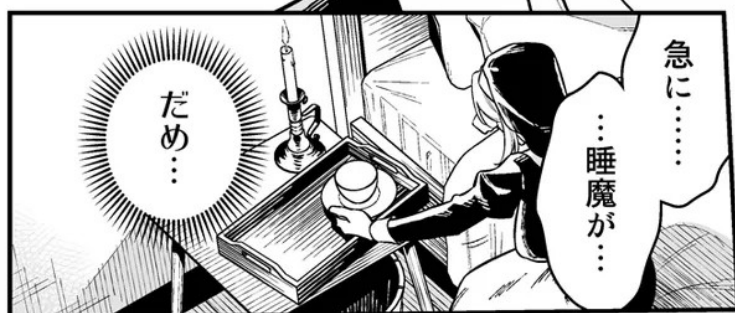
まだらちゃんが
食事のつもり
だったとしても…

私にとっては……

ワグン

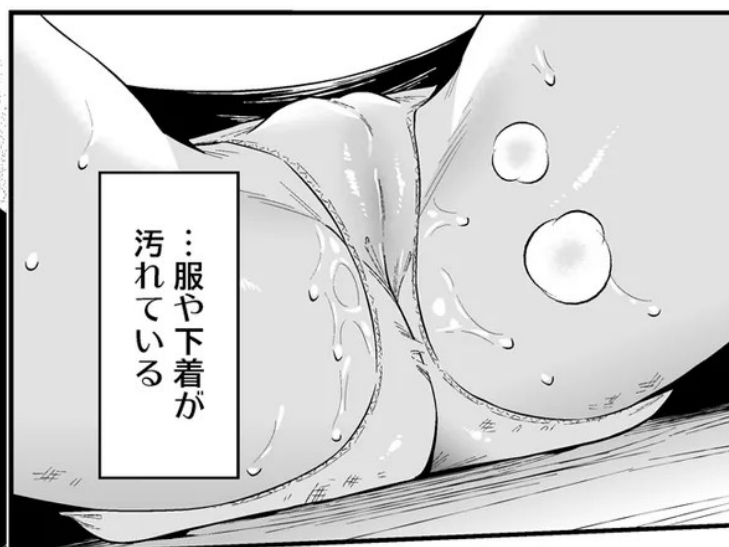
ワグン

ワグン





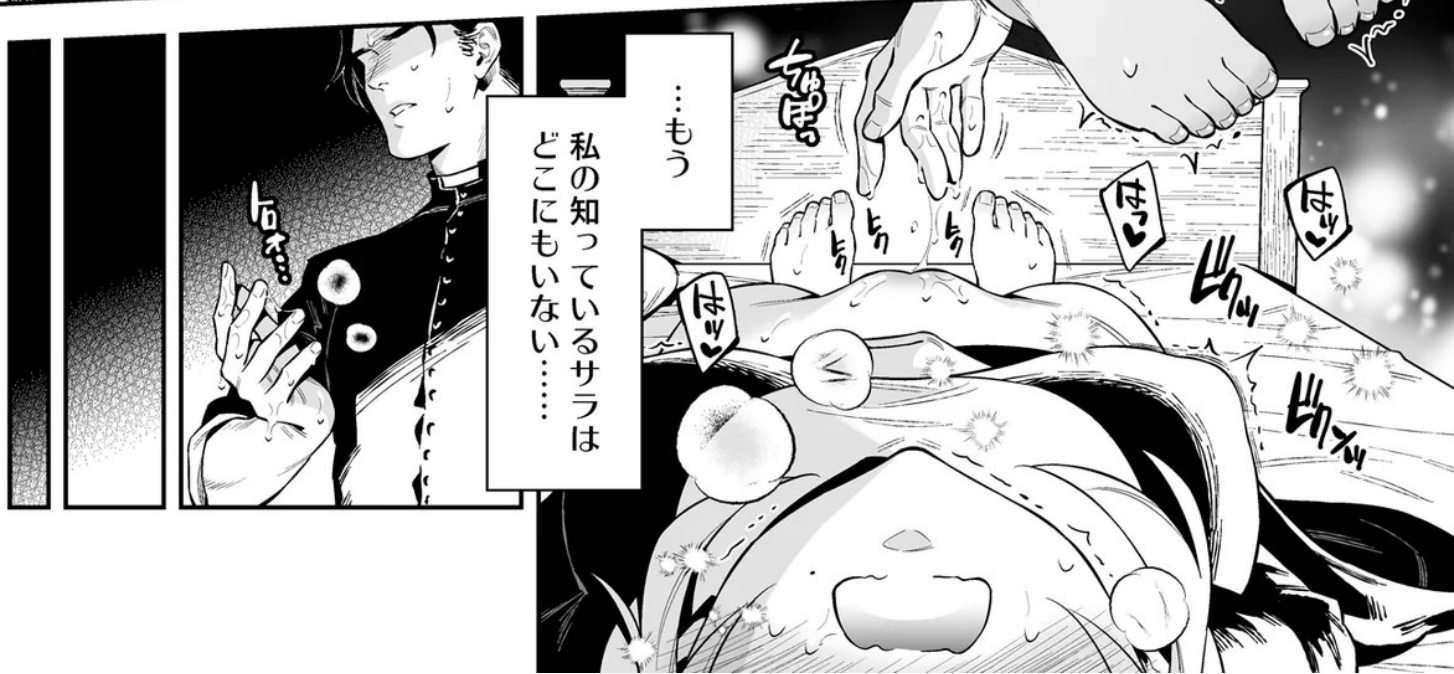




包み隠さず
話してくれたら
よかったのに…

やはり一人で
行かせるべきでは
なかった





私の知っているサラはどこにもいない……

…もう

どうしようもなく
どす黒い感情に
塗り潰されそうになる



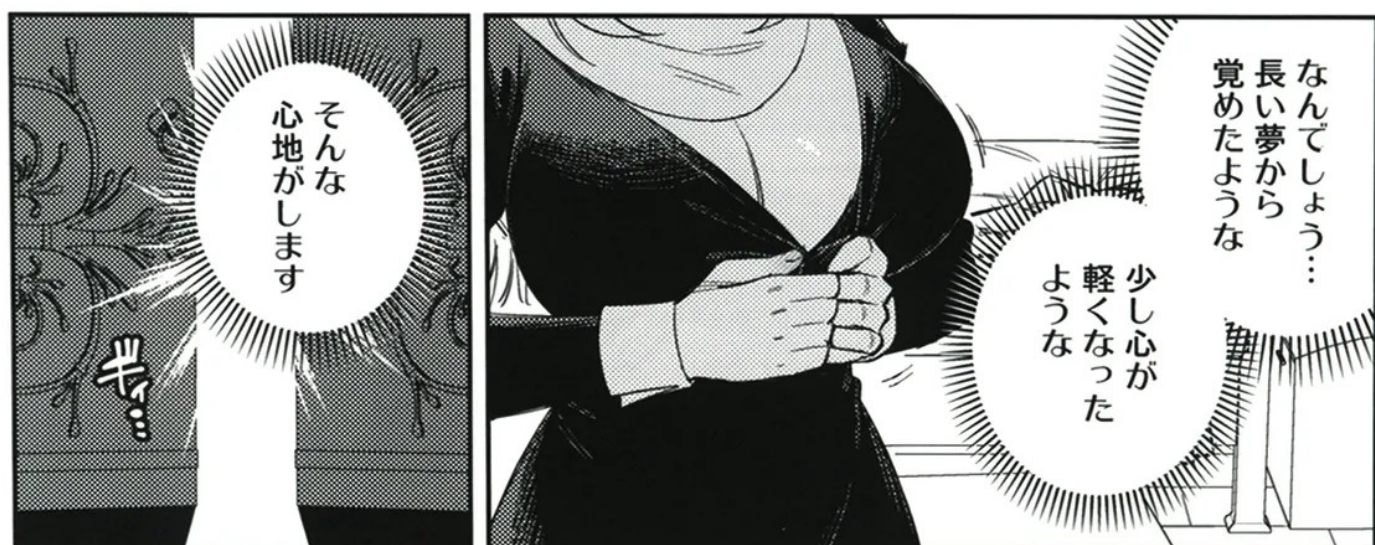


だめだ…
それだけは…

私まで外道に
身を落としてしまう…

…いや……
薬を盛ってまで
姦淫してる私も

同じ穴の貉だ





あの村へは
他の者を
遣わせます



昨日の今日で
疲れているでしょう

しばらく
修道院の中で
過ごさない



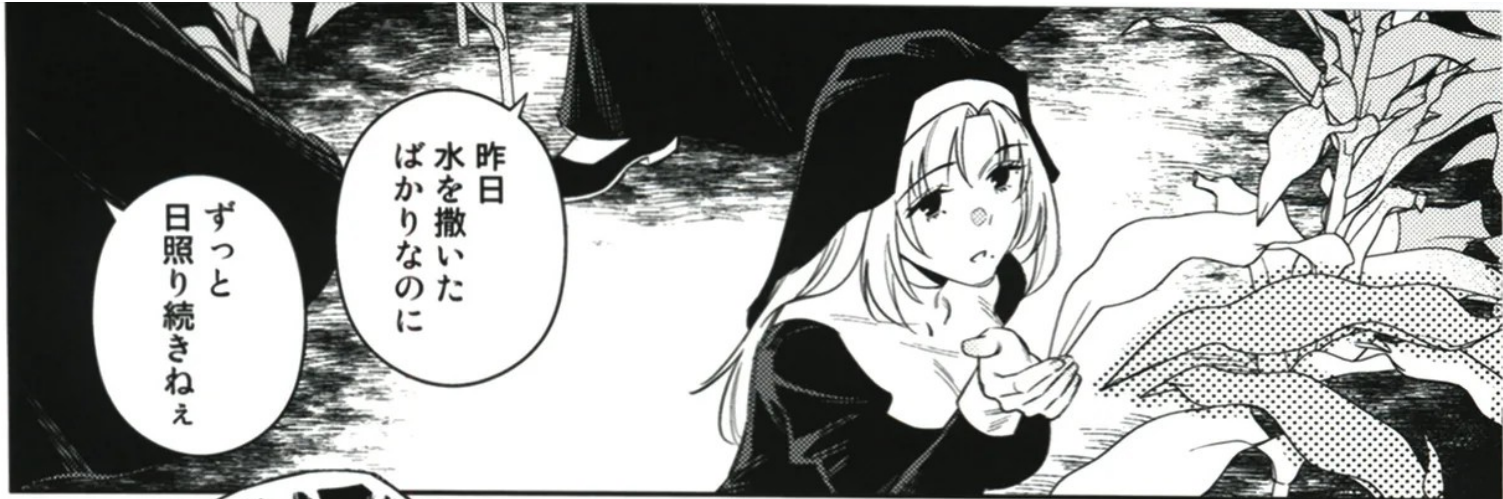
…はい

仰せの通りに



あら々
カラカラに
乾いてるわ

カサッ



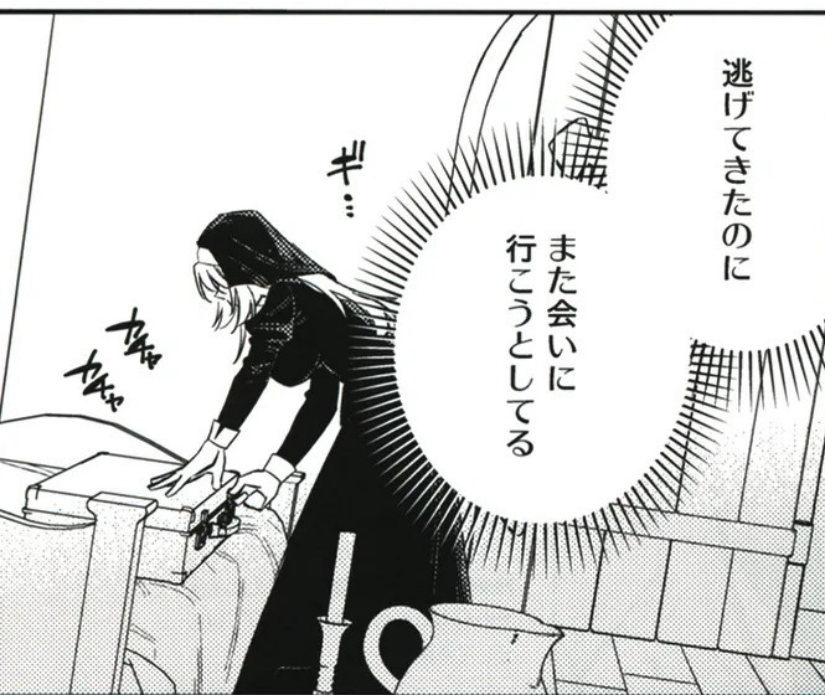
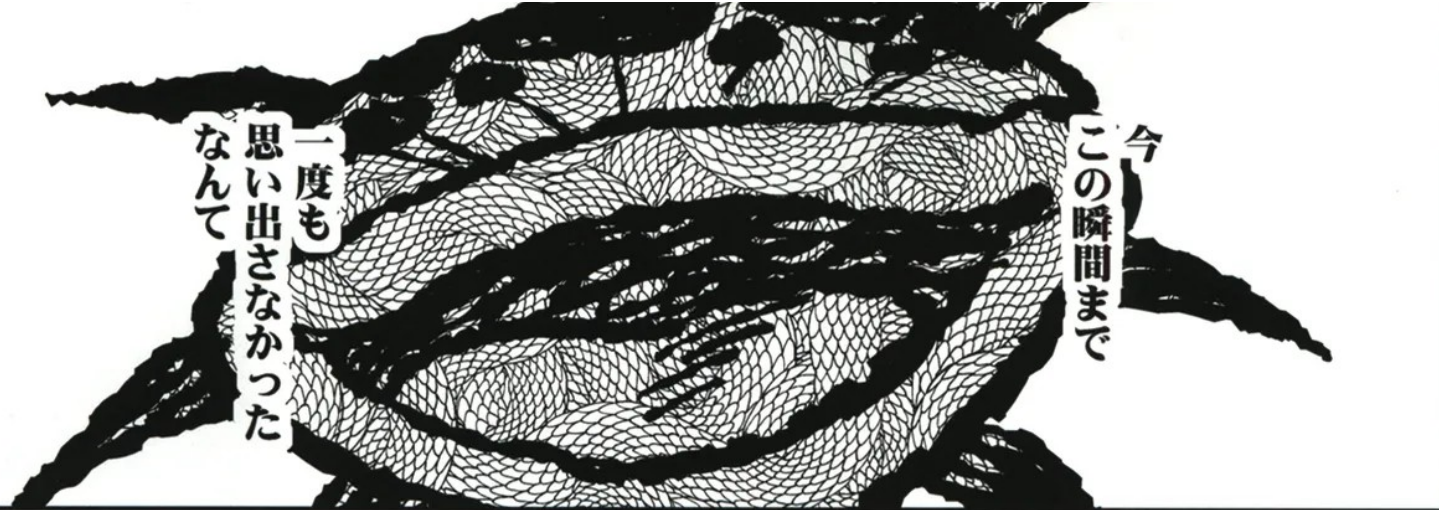
ずっと
日照り続きねえ

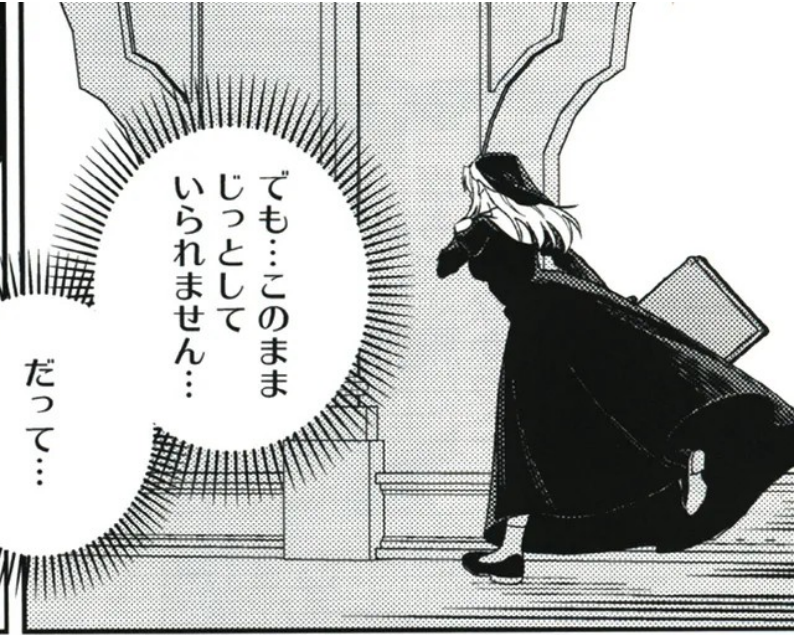
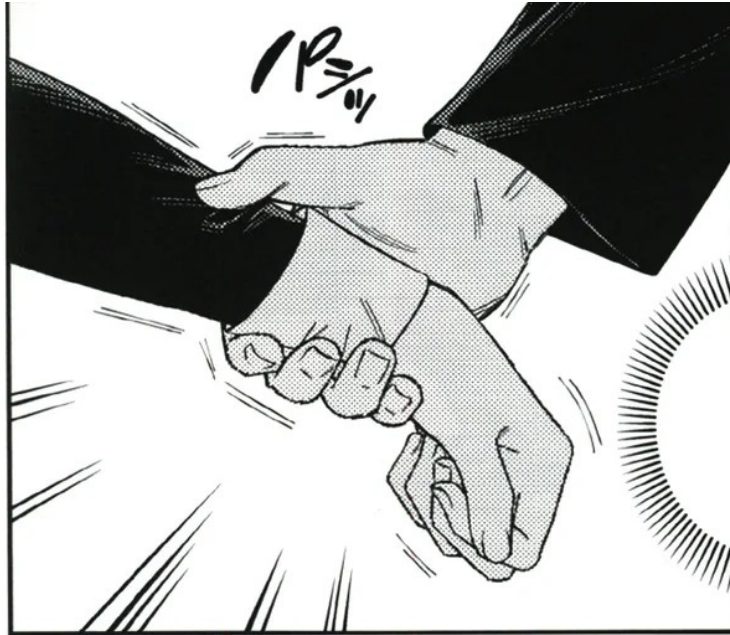
昨日
水を撒いた
ばかりなのに



まだらちゃんのこと
を忘れてた…?

うそ…
どうして…!?
わたし…





だって…

でも…このまま
じっとして
いられません…



ここでは神父様にしか
できないものだから



私にかけられた呪い^{まじな}は



シスター・サラ

どこへ
行くつもりです

※シスターは掴まれた手を振り払い
神父様に一抹の不信感を抱えたまま
まだらちゃんの元に向かうのでした
そして本編へ…

【シスター・サラとまだらちゃん】

神父様ifルト

If Sister Sarah crossed the line with the Priest

presented by **ZJIMUSUBI** 2025 winter

発行者 二次結び / 大野かなえ
発行日 2025年12月31日
印刷 booknext

Mail (mauhakage@gmail.com)
Pixiv (id=480273)
Twitter / X (@2jimusubi)

*違法アップロードおよび18歳未満の閲覧・購入を固く禁ず

